

# 分社制を考える

# 分社

分社グループ会報

《発行元》  
分社理念研究所事務局  
〒104-0061  
東京都中央区銀座6丁目12番1号  
TEL 03-3574-9542



酒井オーナー

親父から会社を任されて六十一年がたちました。  
恩師中山隆祐先生のお陰で、関山博君と喧嘩したことにして始めたのが分社制です。  
分社制も四十年たちました。分社は各社バラバラ、俺はあれがやりたい、俺はこっちは行きたい、それが分社制です。それぞれが個性を生かし、みな違っていてよいのです。でも、ただ一つやらなければいけないのは、自分の会社を一所懸命やって、儲けを出して、みんなにやっただけを分ける。それしかないのです。

そうなつてくると、なかなか人を代えることができません。大きな会社は、人を二年とか四年でポンポン代えてしまいます。それだからみんな不公平だろうと思っている。こんなにもつたない事はない。  
そんなことをやっていたら競争なんて出来ないのです。良い伸びる会社はやめさせないし、そのままやっていきます。  
うちでもそうしたい。  
どこまでもやる人を辞めさせたり、替えてしまうのは勿体ない。  
十年以上やっているから辞めるなんて冗談じゃない。  
やる人は二十年で三十年でもやってもらいたいです。  
ただ、それでは他の人が困る、専務でも常務でも部長でも、やれそうなら分社して社長をやらせる。

## 第一回分科会開催

《株主総会の進め方》講師：田島克夫先生



田島克夫先生



五月九日(金) ゆうほうとにて、公認会計士の田島克夫先生による「株主総会の進め方」が開催されました。  
最新の会社法に基づいた資料を用いて、事業報告や株主総会そのもののポイントを懇切丁寧に教えて頂いただけでなく、田島先生のユーモアを交えた説明に一同が歓喜で盛り上がる場面も見られました。  
また、この勉強会は分社理念研究所分科会の勉強会の第一弾として、各社の社長ばかりでなく、総務・経理部門の担当者なども出席し、各々の自己紹介も行われ、会社は違えど、同じ内容の業務を行う仲間としての貴重な交流の場ともなりました。

どんどん横に広げるのです。このようにすれば会社のやる気は失われないし、発展は続くのです。  
そうすることで人は生きてきた事を満足できる。  
そういう風にやらないとダメだ、と私は考えているのです。  
新しい細胞が生まれ、古く弱ったものが変わっていくように、ダメな会社や人は、変えようという相談が社内に起るようになるべきです。  
これなら会社はいつまでも元気で生き残ります。  
それには社長が、次の社長に

なるべき人となるべく早くから決める必要があります。  
自分が社長を辞める覚悟をします。覚悟が出来れば心が綺麗になります。  
社長は、自分が社長をやっていることが「これでいいのだから」と心配で心配で、たまらない時がなくてはいいけません。  
会社の発展に自分は責務を果たしているかを、考えるべきです。  
技術の進歩や時代の変化はあまりに早くいちじるしい。  
我々はいつも時代の先頭のグループを走っていかれるよう気を引き締めていきましょう。

# 平成二十年度 経営計画

今回は、グループ全社より経営計画を簡単に纏めていただきましたので、紹介いたします。

代表者名

経営方針 または スローガン

重点施策

売上目標（単位：百万円）

利益目標（単位：百万円）

ひとこと

【注意】

・記載は創立年月順となっております。

# BUNSHA



## インテگران株式会社

INTEGRAN Inc.

代表取締役社長 関山 浩一



- ・明確な事業戦略の立案と実行 他社との差別化
  - ・明確な制度・システム創り 組織の求心力の向上
  - ・システムソリューション事業部での新たなIT技術の立ち上げ
  - ・ソリューション事業部での航空・宇宙・防衛用電源から産業用電源への展開
  - ・経営管理部による10年先を見据えた新制度創り  
3,000 百万円 90 百万円
- 複数のIT技術の確立と、人材の育成と獲得に継続的な投資を行う。



## 大陽工業株式会社

TAIYO KOGYO Co., Ltd.



代表取締役社長 酒井 陽太

- いかなる外部環境の変化に対しても  
確固たる収益を確保できる体質改善を！
- ・羽生第2工場の迅速な整備と有効活用化
  - ・八王子事業所新体制の確立と収益確保
  - ・新規先発掘による取引先の新陳代謝促進  
9,000 百万円  
380 百万円
- 資材、製品調達を国内にのみ限定せず  
海外調達の可能性も検討していきます



## サンマレット株式会社

SUN MALLET Co., Ltd.

代表取締役社長 永井 憲雄

お客様に「真の安心」を



- ・グループ内従業員の未加入者への  
売り込み
  - ・人保険の募集  
26 百万円  
5.2 百万円
- 今年是人保険を中心に攻めの営業を展開して  
行きます。



## 株式会社 大昌電子

DAISHO DENSHI Co., Ltd.

代表取締役社長 佐々木 弘人

市場変化にスピーディーに

対応しよう



- ・顧客指向の徹底
  - ・技術開発・品質重視による製品特化の推進
  - ・環境、安全の重視と人材強化および国際化  
の推進  
32,000 百万円 750 百万円
- 世界をリードする技術力と攻めの営業で、  
500億円に挑戦します。



## 富士精密株式会社

FUJI SEIMITSU Co., Ltd.

代表取締役社長 菅 実

目標貫徹

「情熱・熱意・執念」



- ・生産効率の向上
  - ・創造力の養成
  - ・信頼される企業への追求  
3,300 百万円  
165 百万円
- 現有資源（人、設備等）を有効に活用し、目標  
貫徹に邁進します。



## セブンヒルズ株式会社

SEVEN HILLS Co., Ltd.

代表取締役社長 鎌内 勉

「もったいないをビジネスに！」

当社スタッフでの直接業務による

対応での拡販、新規取引先の拡大

150 百万円

12 百万円

当期は40期という区切りの年に当たることから



新たな気持ちで事業の拡大に努めて参ります。

代表取締役社長 森 栄 治  
顧客満足の最大化を最小のコスト  
で実現する。

- ・生産革新の継続 ・品質に拘り
- ・環境重視

3,100 百万円以上

85百万円以上

一流とは現状に満足しないこと  
コンセプト「挑戦」



代表取締役社長 増島 清 治  
プリント基板用金型メーカーから  
電子部品金型メーカーへの変革。

- ・新規お客様の開拓
- ・新しい金型製造技術の開発
- ・新たな金型へのスタート  
418 百万円 18 百万円
- ・新しいフィールドへ勇気をもって  
チャレンジ！変革！



代表取締役社長 服部 秀 明  
「安心とやさしさ」を基本理念とし  
きめ細かな事業展開を図る。

福祉施設や医療機関に対する人材派  
遣業務に関し、地方からの人材発掘を図る。

26.5 百万円

2.65 百万円

人材派遣業務と不動産業務を融合し、  
職場と住まいのトータルサポート業務を  
展開して参ります。



代表取締役社長 眼目 毅  
「常に進化し続ける会社」を目指す

- ・見て、感じて、変化する
- ・自分発見、自分品質向上、  
自分の壁を越える
- ・利益体質の改善
- ・儲かる仕組みを作る
- ・「一社員一技能」運動  
5,000 百万円 80 百万円
- ・医療機器の製販・修理業の資格取得や、FA・メカトロ  
部門の本格稼働により新市場開拓を推進する。
- ・試作品を造り、新技術・技能をアピールする。



代表取締役社長 菅 実  
変化と挑戦

- ・経営効率化への挑戦
- ・生産効率化への挑戦
- ・業務手法の変化

5,000 百万円 250 百万円

今期は、30期を迎え新たなスタート！

“変化と挑戦”の年です！



代表取締役社長 工藤 光 春  
お客様本位の発想と現状に満足  
しない努力をします

- ・新築工事を積極的に取り組む
- ・耐震補強工事の安定受注と質の確保
- ・体制の見直し（若返り）  
200 百万円

2 百万円

建物は大切な財産です！

早めの手当が長持ちの最大の秘策です。  
昨年6/20日建築基準法が変わりました。  
(法令順守、特に注意)



代表取締役社長 佐藤 龍 治  
自然と科学と夢の3つをつなぐ商品  
を開発し、サイエンス教材のリーデ  
ィング・カンパニーを目指そう。

- ・博物館市場の活性化を図ろう。
- ・一般市場の顧客開拓・販売拡大を図ろう。
- ・商品開発力・供給力の強化を図ろう。

210百万円

19 百万円

会社は「未来創造堂」。

楽しく仕事し未来を創造していきましょう。



代表取締役社長 真道 保 美

- ・CS(Customer Satisfaction)の向上
- ・ES(Employees Satisfaction)の向上
- ・EV(Enterprise Value)の向上

スローガン

Advance The Next (常に前進/常に前向き/常に改善)

- ・QCDの向上 ・外部環境(Daichu HK 含)への対応強化
- ・営業部門の強化・新規Businessの開発

6,500 百万円

310 百万円

変化に対する認識と高い問題意識をもって企業の変革を目  
指し、又、益々グローバル化する状況に対応する為に、商  
号を“Daichu Technologies”に改める。



代表取締役社長 大森 春 男  
お客様から信頼され、愛される  
企業づくり

- ・無借金経営の継続
- ・収益性の高い事業体質の構築
- ・お客様に密着したサービスの提供

40 百万円  
3.5 百万円  
小さくともキラリと光る存在でありたい。



代表取締役社長 川 杉 一 夫  
“ We're proud to serve you ”  
羽生地区での展開  
214 百万円  
8.4 百万円  
(株)ウィーゴとして再出発し本年6月にて満10年を  
迎え、次のステップへアップする為のリストラ  
クチャリングを行います。



代表取締役社長 鳶 村 忠  
薄板、微細加工のオンリーワン企業へ  
(世界一の試作工場になる)

- ・微細加工の技術の確立
- ・中量品の加工方法の研究、開発

170 百万円  
1 百万円  
7月完成予定の本社工場のスムーズな立ち上げ  
を行い、9月より本格稼働を目指す。



代表取締役社長 菅 実  
全社的改善活動の推進

- ・生産性の向上
- ・顧客の深掘と拡大
- ・信頼される企業への変革

2,000 百万円  
100 百万円  
顧客第一主義に徹し、提案型営業活動による  
相互利益の追求



代表取締役社長 眼 目 毅  
「常在創業、創意無限」

- ・業務請負の展開
- ・顧客の開拓
- ・スタッフのバツファ化

65 百万円  
2 百万円  
・有料職業紹介事業の認可取得  
・リーダー、スタッフの人材育成



代表取締役社長 山 田 元 昭  
業界が熱望する操縦士を育成、航空の  
発展に寄与する。

- ・優秀かつ誠実な訓練で、訓練生の信頼を得、卒業生の就職を支援することにより、評判を上げる。そのことが顧客確保の最大の近道であると社員意識を徹底させる。
- ・確かな技術と経験に合わせ、基本に忠実な運航で安全を確実なものとし、無事故記録を更新。
- ・機材、人員の拡充を図る。

150 百万円 10 百万円  
官、民を問わず、訓練生の安定確保に努めます。飛行機、ヘリコプターともに、引き続き需要が見込まれる操縦訓練で、優秀な卒業生を送り出し、日本の空を卒業生で埋めていきます。



代表取締役社長 熊 谷 修  
さらなる挑戦

- ・既存顧客関係の維持と拡大
- ・海外企業との連携強化
- ・社内業務及び管理体制の整備

372 百万円  
13 百万円  
時代に合ったビジネスモデルの構築に  
努力していきたい。



## 《グループ会社 株主総会のお知らせ》

5月28日(水) 13時~

コートヤード・バイ・マリオット東京銀座ホテル

6月27日(金) 13時~

コートヤード・バイ・マリオット東京銀座ホテル

終了後、『吉生会』開催